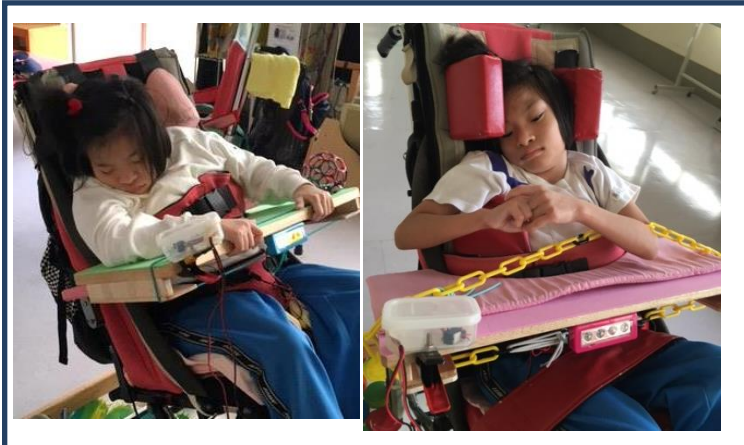


<図・写真>



<材料・製作方法等>

- ・プラスチック容器
- ・マイクロスイッチ 2個
- ・クランプ

一つのスイッチで2つの物を作動させるため、マイクロスイッチを2つ表面テープで貼り合わせ、スイッチ部分を紐でつなぎ、同時にスイッチが入るようにした。机に着けられるように、クランプを取り付けた。

<ねらい>

- 一つのスイッチだけで、機械が動くと同時にライトが点灯し、スイッチは入ったことを確認することができる。

<指導方法・留意点等>

- ・作動させたい物とライト、両方をスイッチにつなぐ。
- ・スイッチが入りやすいように、クランプの角度を決める。

<指導経過・成果・課題・展望等>

<指導経過・成果>

学習発表会で活用し、舞台上でライトがつくことで、スイッチ操作をしていることを分かりやすく伝えることができた。KさんとNさんは、スイッチ操作の経験はあまりなく、スイッチで動かしていることが分からないことが多かった。同じスイッチをいろいろな学習場面で活用することで、スイッチ操作にも慣れ、自分からよく手を動かすことができるようになってきた。また、KさんとNさんは、光をよく見ることから、テーブルに着けていたライトを、本人が見える位置に配置することで、光に気づくようになってきた。

<課題>

座位保持装置が新しくなったことにより、スイッチを装着するテーブルの活用ができなくなった。現在使っているテーブルに合わせた設置方法を検討する必要がでてきた。